

2018年度

九州大学大学院統合新領域学府修士課程

ライブラリーサイエンス専攻

(社会人を対象とする特別選抜)

学生募集要項

2018年4月入学者選抜（1次募集）

- 出願書類は本募集要項の後部に関係様式を用意していますので、印刷して御使用ください。なお、様式によっては**両面印刷**を必要とするものもあります。
- 出願資格審査を必要とする者（本募集要項の「6. 出願資格の事前審査」の項参照）は、本募集要項の後部にある「出願資格認定申請書」の様式を印刷し、必要事項を漏れなく記入の上、2017年6月5日（月）から2017年6月8日（木）12時までに他の必要書類とともに提出してください。
- 専攻の内容等に関しては、下記ホームページを参照してください。
<http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/>

統合新領域学府

○ 概要

20世紀の科学的な知的探求は、高度化し専門分化しながら、新たな知を生み出しつつ、学問を大きく発展させ、モノの豊かさを実現してきました。しかし、その反面で科学的な知が専門分化し細分化されるにつれて、専門領域を超えた知の交換や相互理解が困難になりつつあります。これは知のエントロピーの増大とでもいうべき知の探求への負のエネルギーの発生です。

他方で現代社会は、これまでの科学では解き難い複合的で多面的な課題を次々に生み出しています。いま問われているのは、知の専門分化を受け入れながらも、知のエントロピーの増大を抑えて、新たな科学的な知を生み出す知識創造の仕組みを構築することです。

九州大学では新たな科学のフロンティアを開拓し、また科学的な知を再編成し統合するための知的探求と教育の仕組みとして「統合新領域学府」を開設しました。統合新領域学府では統合をキーワードに先端科学分野における科学的な知が、専門的な知の動員とその交流と創造を通じて探求されます。そのことによって従来の学問の縦割りでは捉えることが難しい、複合的かつ根源的な新しい課題に取り組み、その知的成果を社会に還元するとともに、そのような知の担い手として活躍する高度な専門人材の養成を目指します。

○ 独創的な3専攻

2009年4月に「ユーザー感性学専攻（修士）」と「オートモーティブサイエンス専攻（修士・博士）」の2つの専攻を開設し、2011年4月に「ユーザー感性学専攻（博士）」と「ライブラリーサイエンス専攻（修士）」が、2013年4月に「ライブラリーサイエンス専攻（博士）」が開設されました。その授与学位は下表に示すようになります。

いずれもわが国初の大学院専攻であり、現代社会や現代の科学に問われている実在的な課題から出発するところに特徴があります。それぞれの専攻は国際的な学術拠点として知のフロンティアを切り拓き、研究活動を先導するとともに、産業界の高度な人材養成への熱望に応える大学院専攻です。

専攻名	学位	
ユーザー感性学専攻	修士	修士（感性学）： Master of Kansei Science
		修士（芸術工学）： Master of Design
		修士（工学）： Master of Engineering
	博士	博士（感性学）： Doctor of Kansei Science
	博士（芸術工学）： Doctor of Design	
	博士（学術）： Doctor of Philosophy in Kansei Science	
オートモーティブサイエンス専攻	修士	修士（学術）： Master of Philosophy in Automotive Science
		修士（オートモーティブ・サイエンス）： Master of Automotive Science
		修士（工学）： Master of Engineering
	博士	博士（学術）： Doctor of Philosophy in Automotive Science
		博士（オートモーティブ・サイエンス）： Doctor of Automotive Science
		博士（工学）： Doctor of Engineering

ライブラリーサイエンス専攻	修士	修士（ライブラリーサイエンス）： Master of Library Science
	博士	博士（ライブラリーサイエンス）： Doctor of Library Science

○ ライブラリーサイエンス専攻の教育上の特徴

「ライブラリーサイエンス専攻」では、ユーザーの視点に立った情報の管理・提供を行うことで、「知の創造・継承活動」を支える場を「ライブラリー」と定義しています。そしてこの「場」は、情報を管理・提供する人やシステム、蓄積された情報、知の創造・継承活動を支える様々な機能から構成されています。図書館・文書館を始め、公的機関や企業等の文書・記録を管理提供する組織・部門はすべて、ここで言う「ライブラリー」です。

本専攻では以下の教育理念に基づき、「ライブラリー」を科学する新しい学問領域を開拓し、ユーザーにとって真に意義ある情報の管理・提供を実現し、「知の創造・継承活動」を支える人材を養成します。

「ライブラリーサイエンス専攻」の教育研究上の理念・目的：

- (1) ユーザーのニーズと知の創造・継承プロセスを把握するための理論や技能に関する教育
- (2) 図書館情報学と記録管理学を統合した一体教育
- (3) 情報の管理・提供を実現するための、データエンジニアリングを含む情報通信技術の教育
- (4) 電子媒体の情報も対象とした、情報法制の現状ならびにその哲学に関する教育と流通制度に関する教育
- (5) これからの情報の管理・提供のあり方、知の創造・継承活動を支える「場」のあらたな機能などについて探求する能力を身につけさせる教育

本専攻の修了生は以下のような分野で活躍することが期待されます。

- (1) 国及び地方公共団体における公文書管理や民間企業などにおける記録管理の専門家、いわゆるアーキビスト・レコードマネジャー
- (2) 図書館や情報提供組織において特定の主題領域の概要に関する知識を有し、専門的な助言や指導を行なえる情報専門職、いわゆるサブジェクトライブラリアン
- (3) 情報を管理・提供する機関や部門の管理者
- (4) 情報サービス産業等の企業において、戦略的に情報をマネジメントできる専門職
- (5) 情報ユーザーの視点に立って、新たな情報の管理・提供法や利用法に関する理論構築やシステムの新規開発などを行うデータエンジニアリングの専門家
- (6) 情報の管理・提供のあり方、知の創造・継承活動の「場」の新たな機能、情報を管理・提供する人材の教育プログラムなどについて探求するライブラリーサイエンスの研究者

○ アドミッションポリシー

次のような資質と問題意識を持つ人材を対象として、入学者選抜を行う。

- (1) 専攻の専門に関わる諸問題を学際的に解決し、社会に成果を還元したいという意欲を有していること。
- (2) 社会において、先導的役割を果たし、求められる責任を果たす意欲を有していること。
- (3) 柔軟な発想力、基本的なコミュニケーション能力、幅広い教養を有していること。
- (4) 社会人にあつては、職場での経験、問題意識を大学において理論的に深化、体系化させたいという意欲を有していること。

1. 社会人特別選抜について

ライブラリーサイエンス専攻（以下「本専攻」という。）では、技術革新の進展や産業構造の変化等を背景として、社会人の再教育など大学院に対する社会の要望にこたえて、官公庁、民間企業等に勤務した経験のある者を対象に特別選抜による入学試験を行う。

（※ライブラリーサイエンス専攻には社会人を対象とした特別コースの設置はありません。）

「社会人を対象とする特別選抜（以下「社会人特別選抜」という。）」の具体的な実施方法のあらまはは次のとおりである。

- (1) 本専攻への入学を希望する者は、九州大学大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻ホームページ（URL：<http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/lss/index>）等を参考に希望指導教員を定め、希望指導教員の氏名、入学希望の動機及びこれまでの官公庁、民間企業等に勤務した経験を明示した「出願希望書・職務経歴書」等を本専攻に提出する。
- (2) 本専攻は、提出された「出願希望書・職務経歴書」等をもとに、入学希望者の本専攻との適合性、研究計画を実現する入学希望者の基礎学力、官公庁、民間企業等に勤務した経験を確認する。
- (3) 上記(2)による確認の結果、社会人特別選抜の受験を可とされた入学希望者に対し、本専攻の指定する日時に社会人特別選抜を実施し、可否を決定する。

2. 出願資格

- 1 本専攻社会人特別選抜に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、本専攻が出願を可とした者で、入学時において官公庁、民間企業等に勤務した経験を原則として3年以上有する者
 - (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2018年3月31日までに卒業見込みの者
 - (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者（大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者）及び2018年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月31日までに修了見込みの者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

及び2018年3月31日までに修了見込みの者

- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び2018年3月31日までに修了見込みの者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者
 - (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - (9) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で入学時まで22歳に達するもの
- 2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する者であって、本学府の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの。
- (1) 学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者
 - (2) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
 - (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

(出願に関する注意事項)

出願資格を有する者のうち、官公署、会社等の所属職員及び出願資格第1項(2)、(8)及び(9)により入学を希望する者は、願書提出前に九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室（ライブラリーサイエンス専攻担当）に相談すること。

※上記第1項(9)により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければならない。

3. 出願資格の事前審査

※出願資格の事前審査は、出願資格第1項(9)により出願する者について、大学を卒業した者と同等以上の学力があるかを審査するものであり、5.「出願希望書・職務経歴書」等の提出とは異なる手続きである。なお、この審査により「出願資格あり」とされた者であっても、5.「出願希望書・職務経歴書」等の提出に係る確認により、社会人特別選抜への出願が認められないことがある。（その場合は、別途実施される「一般選抜」に出願できます。）

出願資格第1項(9)により出願する者は、事前資格審査を行うので、7. 出願書類に記載の1～4及び6～8並びに10を2017年6月5日（月）から6月8日（木）12時までに、九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室に提出すること。

結果については、2017年6月13日（火）までに専攻責任者から申請者あて通知する。

また、資格審査に合格した者の入学願書等はおって入学検定料原符の受領後、自動的に受理する。

4. 募集人員

ライブラリーサイエンス専攻 若干名

5. 「出願希望書・職務経歴書」等の提出

- (1) 本専攻への入学を希望する者は、九州大学大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻ホームページ（URL：http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/lss/index）等を参考に希望指導教員を定め、希望指導教員の氏名、入学希望の動機及びこれまでの官公庁、民間企業等に勤務した経験を明示した「出願希望書・職務経歴書」等を本専攻に提出する。
- (2) 「出願希望書・職務経歴書」等に含まれる書類は、本要項に綴込みの「出願希望書・職務経歴書」及び7. 出願書類に記載の4「成績証明書」とする。
- (3) 出願者は、前記の「出願希望書・職務経歴書」等を2017年5月22日（月）から6月16日（金）17時までに、九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室に提出又は郵送すること。
なお、出願資格(9)により出願し、3. 出願資格の事前審査を経て、「出願資格あり」とされた者は、本要項に綴込みの「出願希望書・職務経歴書」のみを提出すれば良い。
(あて先)
九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室
〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 TEL (092) 642-7069
- (4) 郵送による場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻社会人特別選抜出願希望書・職務経歴書等在中」と朱書すること。
- (5) 「出願希望書・職務経歴書」等の確認の結果は、希望指導教員から提出者あてに通知する。

6. 「出願希望書・職務経歴書」の作成にあたって

- (1) 希望指導教員名：本専攻の専任教員から、自身の研究テーマに最も適合すると思われる者1名を記入すること。
※事前に希望指導教員と連絡をとり、自身の研究テーマの内容等について十分に相談しておいてください。
- (2) 入学希望の動機：本専攻に入学を希望する動機を日本語200字程度または英語130words程度で簡潔にまとめ記入すること。
- (3) 職務経歴：これまでの職務経歴について時系列で記入すること。
- (4) 職務経歴詳細：これまでの職務経歴のうち、本専攻に入学後の学習や研究計画に関連する代表的な職務経歴（最大3つまで）について、その内容を簡潔にまとめて記入すること。

7. 出願書類

1	入学願書	本学府所定の用紙に、所要事項をもれなく記入すること。
2	照合票・受験票	本学府所定の用紙に、所要事項を記入の上、写真を貼ること。

3	卒業（見込）証明書	最終出身大学等が発行したもの。
4	成績証明書	最終出身大学等が発行したもの。
5	学士の学位（見込）証明書	大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者（見込）のみ提出すること（出願資格(2)により出願する者のみ）。
6	研究計画書	本学府所定の用紙に、所要事項を記入すること。
7	受験票返送用封筒	市販の封筒（大きさ：長形3号 120mm×235mm）に氏名・住所及び郵便番号を明記し、郵便切手（92円）を貼ること。
8	住所票	本要項の後部にある用紙に志願者の住所（入学願書票の記載と同じ）・氏名を記入すること。
9	「入学検定料・選考料 取扱明細書」又はプリントアウトした「受付完了画面」	・本要項に綴り込みの「『入学検定料・選考料 取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し、出願書類と共に提出すること（コンビニエンスストア支払いの者）。 ・プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること（クレジットカード支払いの者）。
10	出願資格認定申請書	出願資格(9)により出願する者のみ提出すること。本学府所定の用紙に記入すること。

※ 外国の大学又は機関の各種証明書は、日本語による翻訳文を添付してください。

8. 入学検定料について

入学検定料 30,000円

入学検定料は次の方法で納付すること。

(支払い方法)

e-支払いサイト (<https://e-shiharai.net>) へ事前申し込みの上、①コンビニエンスストア、または②クレジットカードにより支払うこと（海外からの支払いの場合は、②のみ）。支払い方法の詳細は、本要項に綴り込みの「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカードでの入学検定料払込方法」を参照すること。なお、振込手数料は、志願者が負担することとなる。

【支払い期間】2017年6月19日（月）～6月30日（金）

出願期限内に支払いの証明が提出できるように支払うこと。

①コンビニエンスストア支払い

コンビニエンスストアで受領した「入学検定料・選考料 取扱明細書」を本要項に綴り込みの「『入学検定料・選考料 取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し、出願書類とともに提出すること。

②クレジットカード支払い

プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。

(お願い)

e-支払いサイトにおける手順等のご質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくある質問」 (<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>) を参照した上で、イーサービスサポート

センターへ問い合わせてください。

9. 願書受付期間について

2017年6月26日（月）から6月30日（金）17時まで
（郵送の場合も同日の同時刻までに必着のこと）

10. 出願手続

- (1) 出願者は、前記の出願書類を願書受付期間に、九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室に提出又は郵送すること。
（あて先）
九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室
〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 TEL (092) 642-7069
- (2) 郵送による場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻修士課程入学願書」と朱書すること。
- (3) 3. 出願資格の事前審査及び5. 「出願希望書・職務経歴書」等の提出ですでに提出済みの出願書類については再提出の必要はない。

11. 選抜方法

出願書類審査、小論文審査及び口頭試問を行い、経験、問題意識、思考力、将来計画等を総合的に評価する。

12. 試験日時及び試験場

月 日	時 間	試 験	試 験 場
2017年7月16日(日) 【予備日：7月17日(月)】	9:00～18:00	小論文 口頭試問	九州大学 箱崎キャンパス

13. 合格者発表

2017年8月9日（水）13時頃に、箱崎地区統合新領域学府掲示板（統合新領域学府1階）・統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻ホームページ

（<http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/lss>）のトピックスで発表するとともに合格者に文書で通知する。

なお、合格者発表に関する電話等による問い合わせには一切応じない。

14. 入学時期

2018年4月1日

15. 入学手続の際に納付する経費等

入学料 282,000 円（予定）
授業料 267,900 円（半期）（予定）
535,800 円（年間）（予定）

（注）上記の納付金額（入学料・授業料）は予定額であり，入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金額が適用される。

16. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に下記問い合わせ先まで相談してください。

17. 注意事項

- (1) 願書受理後は、記載事項の変更を認めない。また、検定料の払戻しは行わない。
- (2) 受験票未着の場合は、試験前日までに九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室に申し出ること。
- (3) 出願書類は、原則として返却しない。
- (4) 自然災害等による入試日程への影響が懸念される場合には、本学府インターネット web サイトのトップページから実施についての告知をするので確認をすること。

URL <http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/>

（インターネットにアクセスできない場合は、(092) 642-7069 あて電話で照会すること。）

18. 問い合わせ先(ライブラリーサイエンス専攻入学試験担当)

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1
九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室
電話 (092) 642-7069

19. 2018年4月入学者選抜(2次募集)について(予告)

ライブラリーサイエンス専攻では、今回実施する2018年4月入学者選抜(1次募集)に加えて、

2018年4月入学者選抜（2次募集）を2017年10月14日（土）に実施する予定にしています。2次募集の募集人員は若干名を予定しています。2次募集の詳細については2017年8月中旬頃に、統合新領域学府ホームページにてお知らせします。

2017年5月

九州大学大学院統合新領域学府

URL <http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/>

出願書類における個人情報の保護について

- (1) 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。
 - ① 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
 - ② 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用します。
- (2) 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

「入学検定料・選考料 取扱明細書」貼付用台紙について

コンビニエンスストアで支払いをした場合は、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を下の枠内に貼付して出願書類と共に提出すること。

クレジットカードで支払いをした場合は、プリントアウトした「受付完了画面」を貼付せずに出願書類と共に提出すること。（本紙も氏名・フリガナ・住所等を記入し、出願書類とともに提出すること。）

切り取り不要 本紙は出願書類と共に提出すること。

「入学検定料・選考料 取扱明細書」貼付用台紙		九州大学大学院統合新領域学府 ライブラリーサイエンス専攻
受験番号	※	フリガナ 氏名
住所等	(〒 -)	(TEL - -)
「入学検定料・選考料 取扱説明書」貼付欄		

※は大学にて記入する

1 Webで事前申込み

一部の携帯電話（旧機種または特定機種）は利用できない場合があります。

本学HP
からも
アクセス
できます！

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

<https://e-shiharai.net/>

- ※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ※クレジットカード・Alipay国際決済・銀聯ネットは決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
- ※確定画面に表示される番号をメモしてください。➔



2 お支払い

クレジットカード
Alipay・銀聯 でお支払い

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

基本情報入力画面で、
支払に利用するカードを選択

画面の指示に従い、
支払手続を行ってください。

お支払い完了です。
下記の手順に従って、申込内容
照会結果を印刷してください。

コンビニエンスストアでお支払い

- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。



【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と
店員に伝え、印刷した【払込票】
を渡すか、【払込票番号】を
伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・
選考料取扱明細書」（チケット）を
受け取ってください。

【オンライン決済番号
（11ケタ）】

Kstationへ

各種支払い

11ケタの番号をお持ちの方

チケット受け取りはこちら

オンライン決済番号を
入力してお支払い

【オンライン決済番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・
選考料取扱明細書」（チケット）を
受け取ってください。

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppiへ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付
（紫のボタン）

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】
を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料
取扱明細書」を受け取ってください。

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートへ

代金支払い

各種代金お支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】
を入力

3 出願

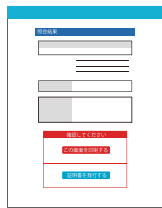
【クレジットカード・Alipay・銀聯でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」に
アクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と
【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類
に同封してください。

<注意>

携帯電話・スマートフォンでお申込み
された方は、プリンタのある環境でご
利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、
「取扱金融機関出納印」は不要です。

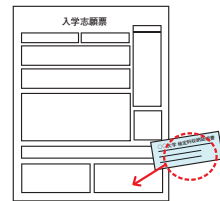


【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、
入学志願票の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに
「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載
されている糊はご使用にならないください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※コンビニでお支払いされた場合、
「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

- 出願期間を要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
- 入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- Alipay、銀聯でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。（携帯電話からはお支払いできません）
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

次の頁の「履歴書」と両面印刷してください。

(ライブラリーサイエンス専攻)

九州大学大学院統合新領域学府
修士課程入学願書 (社会人特別選抜：1次募集)

西暦 年 月 日

氏 名

西暦 年 月 日生

大学院統合新領域学府修士課程に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

ふりがな 氏 名	男 ・ 女	※1 受験 番号	第 号
志 望 専 攻	ライブラリーサイエンス 専 攻		
最 終 学 歴	大 学 学 部 学 科 西暦 年 月 卒 業 卒業見込		
現 住 所 (連 絡 先)	(〒 -) 携帯電話 () - () - () 電話番号 () - () - () E-mail		
※2 本 籍 (都道府県名のみ)			

○※1 欄は記入しないこと。

○※2 欄について、外国人留学生は国籍を記入すること。

○九州大学在学学生は、学生番号を右カッコ内に記入すること。

[]

外国人留学生については、右記の区分に○印を付けること。

学生区分

1. 国費 2. 政府派遣 3. 私費

学 歴 (高等学校卒業より記入すること。)			
西暦	年	月	高等学校卒業
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
職 歴			
西暦	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	

(注)

- 学歴・職歴の欄には、出願時の身分がはっきりするように記入すること。
- 外国人留学生については、小学校入学からの学歴を記入すること。

次の頁の「志望理由」と両面印刷してください。

(ライブラリーサイエンス専攻)

研究計画書

氏名

研究計画書は、以下の4つの内容とし、黒色の万年筆またはボールペン（水性ペン可）を用いて自筆したものまたはプリンターで印字したものとする。

1) 志望理由

本専攻を選択するに至った理由を1,000字程度（英文の場合：300～500words）で述べること。

志望理由

裏へつづく

前の頁の「志望理由」と両面印刷してください。

(ライブラリーサイエンス専攻)

志望理由

次の頁の「研究計画」と両面印刷してください。

(ライブラリーサイエンス専攻)

2) 研究計画

氏名

本専攻で、何を、どのように研究しようと考えているのか、そのために必要な専門知識をどのように修得するのか等の計画を1,000字程度(英文の場合:300~500words)で具体的に述べること。

研究計画

前の頁の「研究計画」と両面印刷してください。

(ライブラリーサイエンス専攻)

研究計画

次の頁の「将来の進路計画」と両面印刷してください。

(ライブラリーサイエンス専攻)

3) 将来の進路計画

氏名

本専攻での修学を活かして将来の進路をどのように考えているのか等を、1,000字程度(英文の場合:300~500words)で述べること。

将来の進路計画

前の頁の「将来の進路計画」と両面印刷してください。

(ライブラリーサイエンス専攻)

将来の進路計画

次の頁の「これまでの教育研究等」と両面印刷してください。

(ライブラリーサイエンス専攻)

4) これまでの教育研究等

氏名

学部等で受けた教育や研究活動、本専攻と関わる教育研究体験や社会体験および取得資格等を1,000字程度（英文の場合：300～500words）で具体的に述べる。卒業論文や卒業研究などの教育研究成果物の資料を添付提出することができる。

これまでの教育研究等

裏へつづく

前の頁の「これまでの教育研究等」と両面印刷してください。

(ライブラリーサイエンス専攻)

これまでの教育研究等

照 合 票

志 望 専 攻	ライブラリーサイエンス専攻	※ 受 験 番 号
最 終 学 歴 等	大学	第 号
	学部	写 真 貼 付 欄
	学科	
	西 暦 年 月 卒 業	最近3ヶ月以内に撮影 した写真(正面上半身 脱帽)を貼ること。 (タテ4cm×ヨコ3cm)
	卒業見込	
ふりがな 氏 名		
	西 暦 年 月 日 生	男・女

※欄は記入しないこと。

九州大学大学院統合新領域学府

受 験 票

※ 受験番号	第 号
志望専攻	ライブラリーサイエンス専攻
ふりがな 氏 名	西暦 年 月 日生

九州大学大学院統合新領域学府

注意

1. ※欄は記入しないこと。
2. 受験票は、試験中必ず携行すること。
3. 受験票を所持しない者は、試験場に入ることができない。

(ライブラリーサイエンス専攻)
「出願資格(9)で出願する者のみ提出」

西暦 年 月 日

出願資格認定申請書

ふりがな
氏 名

西暦 年 月 日生

貴学大学院統合新領域学府修士課程(ライブラリーサイエンス専攻)に出願するにあたり、出願資格の事前審査を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

※

出 願 資 格
有 ・ 無

専攻責任者(氏名)

○※欄は記入しないこと。

